

# 病理診断部

## 1. スタッフ構成

- 杉田 敦郎(病理診断部長、病理診断科部長)
- 木藤 克己(臨床検査管理部長、病理診断部次長、病理診断科部長)
- 住田 智志(病理診断部医長、病理診断科医長)

## 2. 運営方針

最適な治療法の選択に役立つ精緻な病理診断を行います。

## 3. 実績

### ■ 検査件数

	2019	2020	2021	2022	2023
組織検査	10,667	9,290	9,106	9,459	9,544
細胞診検査	11,262	10,209	9,497	9,525	9,018
免疫染色	1,877	1,750	1,300	1,146	1,397
迅速	723	603	565	502	492
病理解剖	14	12	13	8	8

## 4. 2024 年度目標

- 効率的かつ正確な病理組織診断および細胞診断を提供します。
- ゲノム医療を推進し、適切な治療に結びつく病理診断を行います。
- 部門内および臨床医との症例検討会を開催し、診断能力を向上させます。

## 5. 学術関係

### (1) 学会発表および講演

- 和田裕貴、渡邊拓、尾崎萌、和田裕貴、越智景子、木下幸正、兵頭直樹、川本光江. 細胞診断と組織診断が不一致であった甲状腺髄様癌症例. 2023 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第 56 回). 松山 (2023.9.16-17)
- 渡邊拓、尾崎萌、和田裕貴、越智景子、木下幸正、兵頭直樹、川本光江. 薄切工程における伸展と pH との関係性についての検討. 2023 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第 56 回). 松山 (2023.9.16-17)
- 岡田渚、渡邊拓、尾崎萌、和田裕貴、越智景子、木下幸正、兵頭直樹、川本光江. 細胞診標本中にみられる特徴的な細胞質内封入体の考察. 2023 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第 56 回). 松山 (2023.9.16-17)
- 越智景子、渡邊拓、尾崎萌、和田裕貴、越智景子、木下幸正、兵頭直樹、川本光江. 右側頭部皮下腫瘍の生検及び捺印細胞診から診断された髄膜腫の一例. 2023 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第 56 回). 松山 (2023.9.16-17)

### (2) 論文・著書

- 兵頭直樹、塩崎恵、山本博子、星衛雄樹、菅成器、精野圭亮、川本光江、前田智治. 新しいセルブロック作製法(パラフィン・寒天サンドイッチ法)の考案と比較検討(第二報)―寒天消失条件の検討とパラフィン・寒天サンドイッチ法-補遺-. 医学検査 72 巻(3 号). 382-389 (2023.7.25)